

令和5年度 小中連携事業計画

1 目的

- (1) 互いの校種の教育内容を理解し、義務教育9年間を見通した教育を行う。
- (2) 小中それぞれの指導法の特徴を生かし、互いに授業力を向上させる。
- (3) 授業研究中心に研修を進め、中学校入学までに小学校で身につける知識・理解・技能について、共通理解を図り、実践していく。

2 研究主題

『言語活動を通じた表現力の育成』

3 各教科の指導重点項目

国語	課題の解決に向けて、すすんで自分の考えを根拠をもって表現する力の育成
算数 数学	図やグラフ、式、言葉に関連付けて、自分の考えを相手に分かりやすく表現する力の育成
外国語活動 英語	課題解決に向けて、相手の伝えたいことを要点をつかんで聞いたり読んだりする力、伝えたいことを選びすすんで表現する力の育成
社会	資料から事実を的確に捉え、社会的事象の意味を考えながら、自分の考えや思いを表現し、主体的に社会と関わろうとする態度の育成
理科	目的意識をもって、すすんで自分の考えを根拠をもって表現する力の育成
音楽	音楽表現や鑑賞の領域において、知覚・感受したことを基に、どのように表すかについて自分の思いや意図を伝えあったり、他者の考えに共感したりしながら、表現や理解を深めていく力の育成
図工・美術 技術・家庭科	主体性を育むために言語活動の指導も中心として捉え、自身の考えをまとめ、相手にはっきりと伝える力の育成 授業の題材に興味と関心をもって取り組み、自分の作る作品について気持ちや考えをノートに書いて順序だてて説明できる力の育成
道徳	経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現する力の育成
体育 保健体育	学習過程の工夫 自己の課題を適切に捉え、その解決に向けて見合い、伝え合いながら表現する力の育成